



## ながみね 長嶺 区長

ほしの たみお  
**星野 民男** さん

【262人・72戸】

町の北部に位置し、緑豊かな自然に恵まれた地域です。高台にある筆柿畑からは、幸田町の中心地が一望でき、特に開発の進んでいる相見駅周辺の夜景は素晴らしいものがあります。区民の皆さんは各組の長をはじめ、清郷会・長峰会・老人クラブ・女性の会などで活動しており、穏やかで人情深い区です。



# 区長紹介



幸田町は23の行政区からなり、それぞれの区では、住民の皆さんと町政を結ぶパイプ役として区長さんが活躍されています。今回、23人の区長さんに「区の自慢」を語っていただきました。

(人口・戸数は平成24年3月30日現在)



## さかざき 坂崎 区長

くろやなぎ いちろう  
**黒柳 一郎** さん

【3,079人・1,074戸】

町北部に位置し、素晴らしい自然環境に恵まれた農業と工業の調和のとれた地域です。京ヶ峯ふもとの住宅開発事業も完成し、「幸多の杜」として156戸の若い息吹が区民の仲間入りをしました。「大浴のせせらぎ・里山」整備事業も区民の皆さんをはじめ、小学校、保育園の子どもたちの積極的な参加を得て、自然と触れ合うことができる憩いの場となりました。ぜひ一度お立ち寄りください。



## くぼた 久保田 区長

すずき けんじ  
**鈴木 健治** さん

【380人・112戸】

久保田区は、町北部の山くぼに開かれた集落です。坂崎郷東谷と呼ばれた山すそに、瑞兆である紫雲がかかったので、開基されたのが紫雲山西方寺だといわれています。寺には、伝慈覚大師作の木造阿弥陀如来坐像、石造地藏菩薩立像、紅白の咲き分け椿などがあります。寺の前の山道を上



がって行くと、左崖に古窯跡、少し進んだ右側に紫雲の滝という、花崗岩の滝があり、毎年7月に滝開きの行事を行い、水の恵みに感謝しています。



こうりき  
**高力区長**

かいふく かずまつ  
**貝吹 一松** さん

【1,217人・430戸】

待望のJR相見駅が開業され、新駅周辺には多くの商業施設や住宅が建設されています。今、区を取り巻く環境は目覚ましく変ぼうしています。新しく転入してくださる人が急増する中、伝統の大祭・スポーツ大会・納涼まつり・**こうた風揚げまつり**などの行事に多くの区民の参加を呼び掛け、親睦を図っていきたいと思います。高力区に



住んで幸せとだけ思うのではなく、頑張りたいと思います。



おおくさ  
**大草区長**

いしはら のぶひろ  
**石原 修宏** さん

【4,611人・1,612戸】

文化・スポーツなどの憩いの場として多くの人に親しまれ、利用されている**ハピネス・ヒル・幸田**が区を中心に位置し、国道248号の東側は自然に恵まれた田園地帯、西側は商店も多い市街地で、自然と活動的な地域との調和のとれた区です。安全のための施設改修がされた景勝豊かな大井池湖畔や、ボランティアの皆さんによる花いっぱい



運動など、美しい大草を大切にしつつ、これからも発展に努めたいと思います。



しんでん  
**新田区長**

しが いそじ  
**志賀 五十二** さん

【182人・50戸】

町の西部に位置し、周囲360度が**田園風景**という中にあります。新田区は小集落であり、町および地区の行事には全戸全員参加が前提で参画します。小集落ならではの結束力と底力があり、町民運動会においては、上位入賞の実績もあります。良き伝統・文化を守りつつ、新しい世帯とともに住みよい区を目指して頑張っていきたいと思



わしだ  
**鷺田区長**

あかがわ やすお  
**赤川 安雄** さん

【4,079人・1,460戸】

相見地区に平成24年3月17日、**JR相見駅**が開業しました。以前から商業施設・住宅・アパートなどが急増し、発展してきましたが、駅の開業後もさらなる発展が見込まれます。旧来の地区と急成長の地区、抱える課題はそれぞれ異なりますが、共に住みよい鷺田区を目指し、頑張りたいと思います。





## よこおち 横落 区長

やまもと はるお  
山本 春雄 さん

【2,756人・971戸】

起伏の少ない地域で、ほとんどが住宅地域になっています。自然に恵まれていないのは寂しいところですが、スーパーや学校、役場にも近く、恵まれた居住空間になっています。安心・安全・明るい住環境づくりを目指して、**青色回転灯車両による毎週の巡回**や、防災委員の地道な活動は、住民の信頼を得ています。また、近く、13番目の



可燃ごみ集積場もでき、住環境の整備・充実を図っています。



## いわほり 岩堀 区長

しみず ほがら  
清水 朗 さん

【5,096人・1,868戸】

町の中央部に位置し、南北に2路線の幹線道路と国道248号から2道路を横断する横落・野場線でつながれた交通網、本年度より休日保育のできる菱池保育園、そのほかの公共施設、商工業施設を有しています。区の中央部である蔵前くらまえと銘鍛冶めいがじの市街化区域編入に伴い、「幸田岩堀土地区画整理組合」が平成24年3月24日に設立され、**道路拡幅・歩道整備を含め住環境の整備**が進められ発



展する岩堀区。安全・安心で住みよいまちづくりが行われています。



## あしのや 芦谷 区長

さかきばら まさき  
榊原 正樹 さん

【3,666人・1,518戸】

毎年4月1日から15日まで**幸田しだれ桜まつり**が開かれる幸田文化広場は芦谷区にあります。昭和58年より桜保存会の皆さんが、計画的に植



樹と手入れを続けられ、見事な新名所をつくりあげられました。氏神うぢがみ弥栄神社やえがみの「万燈まんとう祭まつり」や「奉納手筒花火ほうのうてづつはなび」も区民の皆さんによって守り伝えられています。伝統を重んじながらも、安心して暮らせる豊かなまちづくりを目指している芦谷区です。



## おぎ 荻 区長

くさつぐ ぶんぞう  
草次 文三 さん

【905人・276戸】

遠望峰とぼねの山すそに馬てい型のごとく広がる集落で、幸田特産のいちご栽培は名を広めています。散策に最高の「健康の道」があり、四季の自然を満喫でき、沿道には水辺の環境が楽しめる不動ヶ池親水公園、初詣でにぎわう貴嶺宮きれいこうがあります。また、不動の滝はそうめん流しやキャンプでにぎわっています。**稻荷神社の八重桜**も見事に咲き、



初夏にはホタルが光の舞を見せます。ぜひ遊びに来てください。ここが「おぎのさと」です。



さくらざか  
**桜坂区長**

いちかわ かずたか  
**市川 万貴** さん

【828人・223戸】

平成14年度の秋に幸田町に23番目の行政区として発足し、本年度は10年目を迎えます。区民の親睦を深めるため、昨年は**区民で餅つき大会**を行いました。安全・安心なまちづくりはコミュニケーションが基本です。今後予想される東海・東南海地震に備え、自分たちでできることは自分たちでできるよう、区民全員で頑張っていきます。



こうた  
**幸田区長**

いなよし ゆたか  
**稲吉 豊** さん

【665人・251戸】

**幸田駅前土地区画整理事業**により、駅前東側が様変わりをしています。2年前より住居や店舗の移転・取り壊しが行われており、街の風情が薄れています。4月29日に駅前の一區画に「**幸田駅前銀座**」がオープンしました。これを機会に新しくなる幸田駅前地区が多くの人でにぎわい、明るく活気のあるまちになるよう期待しています。



いちば  
**市場区長**

ながや たもつ  
**永谷 保** さん

【2,449人・786戸】

市場区の名は街道に「市」が立ったことが由来で、県道に沿って南北に発展しました。JR三ヶ根駅西口を玄関として区内を拾石川・舟山川が流れ、拾石川流域に梅・桜が咲き、夏にホテルが舞う自然環境の中、北部を中心に人口増加が進んでいます。また、**市場区防犯パトロール隊**は区民参画の活動であり、昨年、大幅な犯罪減少を達成したことは市場区の誇れるところです。



さと  
**里区長**

こんどう ふみお  
**近藤 文夫** さん

【2,115人・781戸】

**深溝運動公園**を囲むように植えられた桜オーナー管理による桜並木のほか、周辺には花と自然が楽しめる散策路があり、訪れる人の心を和ませます。また、近くには墓地からの副葬品で一躍「歴史の郷」となったあじさい寺として知られている**本光寺**や郷土資料館もあり、歴史に触れることもできます。こうした自然豊かで歴史あるまちをさら



らに発展させ、次世代に受け継いでいけるよう、努力していきたいと思っています。



さかさかわ  
**逆川区長**

かすがいひさお  
**春日井久雄**さん

【215人・60戸】

なすの栽培がとても盛んな区です。夏から秋には露地なす、冬から春はハウスなすと一年中出荷されています。特にハウスなすの栽培を始めたのは幸田町で一番早く、50年の歴史があります。また例年、羽梨神社の甘酒祭りに合わせて開催されるグラウンド・ゴルフ大会は親子や夫婦での参加も多く、和やかな大会です。お昼に食べるおにぎりとおでんは、婦人部の人たちの手作りで大好評です。



お昼に食べるおにぎりとおでんは、婦人部の人たちの手作りで大好評です。



うにや  
**海谷区長**

わだ たけし  
**和田 健**さん

【779人・268戸】

町の最南東部に位置し、蒲郡市に隣接する区です。区の中心部を拾石川が流れ、風情のある田園風景が広がります。「海谷の自然を守る会」には多数の区民が参加し、休耕田利用の**コスモス花園作り**を行い、また河川堤防や路肩にはしだれ桜、水仙、彼岸花などを植栽して自然環境の美化推進に活発に取り組んでいます。区内には、日向山古墳という史跡もありますので一度見学に訪れてみてください。



日向山古墳という史跡もありますので一度見学に訪れてみてください。



ながの  
**永野区長**

ほんだ きんじ  
**本田 謹治**さん

【282人・77戸】

町の北西部に位置し、自然あふれる住みよい集落です。遊歩道には水仙、ツツジ、桜などが咲き、区民を楽しませています。**区主催のグラウンド・ゴルフ大会**には多くの区民が参加するまとまりのある区です。1月のこうた凧揚げまつりでは、みんなで一生懸命作った大凧が町長賞をいただくことができました。近くにJR相見駅も開業し、ますます便利で住みよい快適な地域づくりを目指していきます。



のば  
**野場区長**

こんどう かつひこ  
**近藤 勝彦**さん

【2,081人・665戸】

名曲「故郷」を口ずさむと思い出す野場の山野、小川。私にとっては、ここでの四季の移ろいが、自然の美しさと不思議さを知る原点となりました。緑豊かな田園風景には減農薬農業の定着で初夏にはホタルが舞います。東西に立地する大企業、豊坂小学校、保育園、町営グラウンド・ゴルフ場、丸山古墳などが存立し、先輩の皆さんのご努力により、今や「住・学・農・工」が調和した素晴らしい故郷、野場です。



今や「住・学・農・工」が調和した素晴らしい故郷、野場です。



むつくり  
**六栗区長**

わたなべ のぶお  
**渡邊 信夫** さん

【1,348人・471戸】

自然に囲まれた高台にある**住民広場**は、屋根付きゲートボール場もあり、多目的利用ができる広いグラウンドです。周辺は桜並木になっており、ホタルが舞う憩いの場です。歴史的にも450年前、一向一揆の時に立てこもった面影が区の中央部にあり、1572年に家康の身代となった夏目吉信を弔う墓碑があります。本格的に市街化への動きも始まり、新風吹く、六栗区です。



す み  
**須美区長**

さ の まさみ  
**佐野 正美** さん

【435人・129戸】

町の南西部に位置し、昔から果樹を主体とした農業経営がされてきました。いちご、なす、もも、たけのこ、ナシ、筆柿、みかんと四季を通じさまざまな農産物があります。近年、国道23号の開通や須美インターチェンジの設置により、工場や物流センターなどが立地されました。町の総合計画に示されている開発を町と協力しながら確実なものとし、**農業と工業の調和のとれた活気ある地域づくり**を進めていきたいものです。



農業と工業の調和のとれた活気ある地域づくりを進めていきたいものです。



きりやま  
**桐山区長**

いなよし みつる  
**稲吉 充** さん

【381人・101戸】

町の西南部に位置する桐山区は、静かな山里でしたが、近年、国道23号や道の駅「筆柿の里・幸田」、YRP桐山サーキットなどができ、少しずつ変化を遂げてきました。筆柿、ナシの栽培もまだまだ盛んで、道の駅や沿道の直売所で新鮮な農産物を販売しています。自然を守り、環境を整え、**子どもたちや高齢者が健康で住みよい区**を目指してみんなで頑張ります。



かみむつくり  
**上六栗区長**

いちかわ みちお  
**市川 道男** さん

【652人・233戸】

緑豊かな山を背負い、野鳥キジの鳴き声が聞けるのどかな集落です。西には農業果樹園、東には企業、中心部は住宅地があり、年々新居が建築され、住民も増えてきています。**中心部を東西に蒲郡碧南線が通っており**、昼夜問わず大型車の通行が多く悩まされていましたが、名豊バイパスが次年度蒲郡市まで開通することで車両も少なくなり、事故や騒音も少なくなることを願っています。



立地条件の良い上六栗区はこれから人情味と活力で発展、繁栄します。